



# 西中学校だより 2月号

## 「人財」育成と「不易流行」

羽生市立西中学校長 角屋 房男

平成27年12月に埼玉県は、教育、文化、スポーツなどの振興に関する総合的な施策について方針を定めました。それが、「埼玉教育の振興に関する大綱」です。

その大綱には、生徒の皆さんへのメッセージがあります。グローバル化が進んで、外国での出来事が、私たちの生活に直ちに影響を及ぼします。ICT化やロボット化が進むと、今ある仕事なくなるかもしれません。江戸時代の俳人である松尾芭蕉は、「不易流行」という言葉を残しました。いつの世にも変わらない大事なものはしっかり守るとともに、社会の変化や時代の要請に合わせる大切であるということです。学力・豊かな心や規範意識・健康や体力の基礎を確実に身に付けることはいつの世にも変わらない必要なことです。そして、社会を生き抜く力（思考力・判断力など）を身に付けることも重要です。これは、これまでの学校教育活動を継続し、さらに発展させることです。

生徒の皆さんは、埼玉県・羽生市にとって大切な「宝」であり、かけがえのない「財産」です。（「人材」ではなく「人財」と表記しました。）生徒の皆さんが、自分の能力と可能性を開花させられるよう期待します。

生徒の皆さんは、これからの社会において生き抜くために、次のような「人財」を目指しましょう。

- (1) 自分の力で人生を切り拓き、自分の人生に満足できる生涯を送ることができる
- (2) 「ならぬものはならぬものです」といった人としての基本を身に付けている
- (3) 異なる考えや多様な価値を受け入れることができる広い視野と寛容な心をもっている
- (4) 「世のため 人のため 後のため」という公の心を持ち、地域や埼玉そして日本の将来を考えることができる
- (5) 郷土や我が国の歴史、文化を誇りに思い、世界から尊敬される

本校の教育は、学力の定着と規律ある態度の育成を目指して、生徒の皆さんの自立と挑戦を願い進められてきました。学力の定着では、今年度、新たに導入したタブレットパソコンを、多くの教科で活用したり、ペアやグループ学習を取り入れ、考える力、問題を解決する力、相手に伝える力を高めたり、家庭学習の充実を図ったりするなど進めてきました。また、規律ある態度では、学習規律や生活規律を確立するために、ルーティンチェック表を使って一日の生活リズムを形作ろうとしてきました。そして、歯・口の健康づくりは、本校の伝統・文化ともなって、埼玉県一になりました。

これらの教育の成果は、学校だけではあげられません。学校と家庭、地域が互いに連携し、助け合うことで大きな成果をあげることができます。これからも学校・家庭・地域が一体となって生徒の皆さんを育てていきたいと考えています。

## 西中生の活躍 1月の学校行事

27日（水）～29日（金）長野県志賀高原で、1年生がスキー学校を実施しました。仲間と協力して、3日間スキーにチャレンジすることができました。29日（金）には、2年生が東京方面の校外学習を実施しました。「自律」を目指し協力して取り組むことができました。

### 1年スキー学校



### 1年スキー学校



### 1年スキー学校



### 2年校外学習



### 2年校外学習



### 学校保健委員会



## 2月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月		16	火	
2	火	全校朝会	17	水	
3	水	羽生市中学生議会	18	木	家庭読書の日 4時間授業
4	木		19	金	公立高校出願～23日 民生児童委員連絡会
5	金	新入生入学説明会	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	生徒会専門委員会
8	月		23	火	
9	火	3年期末試験1日目	24	水	公立高校志願先変更～25日
10	水	3年期末試験2日目	25	木	部活動停止期間～3/1朝練まで
11	木	建国記念の日	26	金	
12	金		27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	1,2年生期末試験1日目
15	月	新入生部活動見学 学校公開日 2,3月月例費引き落とし			